

「ナイトケアパトロール事業」受託に関するお知らせ

21世紀の在宅介護の切り札「ナイトケアパトロール」開始！

当社は、東京都世田谷区のモデル事業「ナイトケアパトロール（随時対応型訪問介護サービス）」について受託いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 事業の目的

まさに歴史に残る在宅介護の新しい試みであります。ジャパンケアサービスが総力を上げ、長い歳月をかけて作り上げた事業であります。日本の在宅介護は、あらかじめヘルパーが利用者宅に行く曜日、時間、サービスを決めていく「定時サービス」のみであります。

一方、老人ホームや病院では、在宅同様そこで働くスタッフが一日の業務スケジュールを決めてサービスする「定時サービス」と入所者及び入院患者がベッドに備えているナースコールを押したり、大きい声をだしてスタッフを呼び、必要なサービスをしてもらう「随時サービス」の組み合わせによりサービスが提供され、その結果重度な高齢者が、自立した生活を送ることができます。

在宅で重度な高齢者が自立した生活をおくるためには、老人ホーム同様に「定時サービス」と「随時サービス」の組み合わせによりサービスを提供する必要があります。今、日本の在宅介護に必要なサービスは「随時サービス」であります。「ナイトケアパトロール」はそれを事業化するための試みであります。かつこの事業により、コールを鳴らすといつでもヘルパーが駆けつけてくれるという安心感を高齢者にもってもらうためでもあります。

2. 事業の背景

近年、ハンディをもった高齢者は施設入所より、住み慣れた在宅での生活を望む人が増えております。しかしその願いを実現するには従来のサービスである「定時サービス」だけで支えるのは無理であります。よってハンディをもった高齢者が在宅での生活を望めばどんな重度の方であっても自立して生活をおくることができるように、日本で初めて「ナイトケアパトロール事業」を開発するに至りました。

3. 事業の内容

利用者が介護サービスが欲しい時に、胸にぶら下げているペンダントのボタンを押すことにより本社内に設置している受信センターのコンピュータが作動し、ボタンを押した利用者のデータが画面に表示されます。受信センターのオペレーションの専門職が利用者とは話をを行いヘルパーと看護師を出勤させるべ

きか否かを判断します。出勤した場合は速やかに利用者宅に駆けつけ必要なサービスを提供いたします。

4 . 事業の効果

定時提供の介護サービスと併用することで、緊急時の対応等、「24時間365日」在宅で施設入所並の安心したサービスを受けることができます。

在宅での介護に不安を抱く要介護高齢者が、安心して在宅での生活が継続でき、在宅サービスの拡大により自立した地域での生活が、可能となります。

5 . 事業の進め方

本事業は、厚生労働省の未来志向プロジェクト「在宅24時間安心提供体制システムの調査研究事業（随時対応型訪問介護サービス）」で採択され東京都世田谷区でモデル事業として行なうものであります。

今回、東京都世田谷区北沢地区に居住する、「ひとり暮らし」あるいは「高齢者のみ」の世帯を中心とした、要介護度3，4，5の要介護高齢者（約50名）を対象に事業を実施し、事業の効果を検証するものであります。

さらに、自身で要求を訴えることができない「痴呆性高齢者」や「寝たきり高齢者」も対象とした発展型システムの調査研究もあわせて行なう予定であります。

以 上